

## 平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 北川精機株式会社

コード番号 6327 URL <http://www.kitagawaseiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北川 条範

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 小林 由和

TEL 0847-40-1200

四半期報告書提出予定日 平成27年2月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	2,204	71.9	85	—	115	—	130	—
26年6月期第2四半期	1,281	△30.1	△179	—	△222	—	△176	—

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 124百万円 (—%) 26年6月期第2四半期 △178百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	18.77	—
26年6月期第2四半期	△25.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第2四半期	6,785	1,137	13.0	126.63
26年6月期	6,999	1,015	10.7	107.37

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 881百万円 26年6月期 747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,630	15.0	245	45.8	150	103.4	115	28.0	16.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年6月期2Q	6,959,600 株	26年6月期	6,959,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年6月期2Q	1,796 株	26年6月期	1,796 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期2Q	6,957,804 株	26年6月期2Q	6,957,804 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
（継続企業の前提に関する注記） .....	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） .....	10
（セグメント情報等） .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられましたが、個人消費におきましては消費税率引上げに伴う影響の長期化や円安による原材料価格の上昇など、先行き不透明な状況で推移しました。

世界経済につきましては、米国経済は引き続き堅調であります。欧州・中国やその他新興国の経済動向等、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画の最終年度として、「真空プレス技術の深耕」「収益力の強化」「活力溢れる組織の実現」を基本方針に、スマートフォン・タブレット端末関連企業向けプリント基板成形用プレス機械や建材関連企業向け合板用プレス機械を中心とした営業強化、高品質・高付加価値製品の開発、諸経費削減、大型案件毎の管理による原価低減等、積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高 2,204 百万円（前年同四半期比 71.9%増）、営業利益 85 百万円（前年同四半期は 179 百万円の損失）、経常利益 115 百万円（前年同四半期は 222 百万円の損失）、四半期純利益 130 百万円（前年同四半期は 176 百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (産業機械事業)

スマートフォン・タブレット端末関連企業向けプリント基板成形用プレス機械を中心とした国内外の大型案件が好調に推移したことと、さらなるコストダウンの推進と原価管理体制の強化を図ったこと等により、売上高 1,924 百万円（前年同四半期比 103.5%増）、営業利益 110 百万円（前年同四半期は 142 百万円の損失）となりました。

#### (建材機械事業)

第4四半期連結会計期間に売上が集中しているため、売上高 195 百万円（前年同四半期比 32.6%減）、営業損失 33 百万円（前年同四半期は 35 百万円の損失）となりました。

#### (その他)

油圧機器の売上が好調に推移し、売上高 84 百万円（前年同四半期比 82.6%増）、営業利益 9 百万円（前年同四半期比 6,815.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は 6,785 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 213 百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金 164 百万円、仕掛品 109 百万円の減少によるものであります。

##### (負債)

負債は 5,648 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 335 百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金 209 百万円、長期借入金 121 百万円の減少によるものであります。

##### (純資産)

少数株主持分を含めた純資産は 1,137 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 121 百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益 130 百万円によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は 1,184 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 20 百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は 181 百万円（前年同四半期は 622 百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 113 百万円の計上に、減価償却費 57 百万円、売上債権の減少 168 百万円と、仕入債務の減少 209 百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は 49 百万円（前年同四半期は 27 百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 41 百万円であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は 124 百万円（前年同四半期は 149 百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出 136 百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年8月19日公表の業績予想に変更はありません。  
なお、業績予想に関して修正の必要が生じた場合は、速やかに開示します。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,169,449	1,190,153
受取手形及び売掛金	1,544,210	1,379,329
商品及び製品	725	91,443
仕掛品	659,149	549,707
原材料及び貯蔵品	198,639	184,767
その他	136,456	118,137
貸倒引当金	△25,767	△25,247
流動資産合計	3,682,864	3,488,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	932,119	979,174
土地	1,761,091	1,761,691
その他(純額)	290,057	221,263
有形固定資産合計	2,983,268	2,962,129
無形固定資産		
	7,292	9,746
投資その他の資産		
その他	338,974	338,965
貸倒引当金	△13,390	△13,390
投資その他の資産合計	325,584	325,575
固定資産合計	3,316,145	3,297,451
資産合計	6,999,009	6,785,744
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,077,148	867,203
短期借入金	2,722,518	2,737,904
未払法人税等	38,792	9,058
賞与引当金	23,832	28,181
役員賞与引当金	8,700	4,000
製品保証引当金	26,529	45,414
受注損失引当金	723	594
その他	831,562	826,139
流動負債合計	4,729,806	4,518,496
固定負債		
長期借入金	864,319	742,779
役員退職慰労引当金	32,425	36,053
退職給付に係る負債	319,156	314,825
その他	38,142	36,441
固定負債合計	1,254,044	1,130,100
負債合計	5,983,851	5,648,596

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,250,830	1,250,830
資本剰余金	1,256,565	1,256,565
利益剰余金	△1,781,397	△1,650,785
自己株式	△1,094	△1,094
株主資本合計	724,902	855,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,399	11,720
為替換算調整勘定	6,723	13,853
その他の包括利益累計額合計	22,123	25,574
新株予約権	—	4,140
少数株主持分	268,132	251,918
純資産合計	1,015,158	1,137,148
負債純資産合計	6,999,009	6,785,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,281,979	2,204,310
売上原価	1,114,593	1,777,329
売上総利益	167,386	426,980
販売費及び一般管理費	346,605	341,651
営業利益又は営業損失(△)	△179,218	85,329
営業外収益		
受取利息	326	112
受取配当金	732	695
為替差益	8,137	76,631
その他	5,037	5,439
営業外収益合計	14,234	82,879
営業外費用		
支払利息	34,055	31,874
遊休資産諸費用	22,037	17,223
その他	1,211	3,197
営業外費用合計	57,304	52,295
経常利益又は経常損失(△)	△222,288	115,913
特別利益		
固定資産売却益	31,780	—
投資有価証券売却益	—	1,262
その他	4,271	826
特別利益合計	36,051	2,089
特別損失		
固定資産除却損	—	4,996
投資有価証券売却損	2,116	—
損害賠償金	18,707	—
特別損失合計	20,823	4,996
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△207,060	113,007
法人税等	△16,771	△7,891
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△190,289	120,898
少数株主損失(△)	△13,786	△9,714
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△176,502	130,612



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△190,289	120,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,142	△3,678
繰延ヘッジ損益	△964	—
為替換算調整勘定	2,653	7,130
その他の包括利益合計	11,832	3,451
四半期包括利益	△178,456	124,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164,168	134,063
少数株主に係る四半期包括利益	△14,288	△9,714

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△207,060	113,007
減価償却費	67,381	57,493
賞与引当金の増減額(△は減少)	△306	4,349
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,700	△4,700
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,646	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△4,331
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,197	3,628
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△7,977	18,885
受注損失引当金の増減額(△は減少)	54,354	△128
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△747	△520
受取利息及び受取配当金	△1,059	△808
支払利息	34,055	31,874
為替差損益(△は益)	△3,348	△9,104
固定資産売却損益(△は益)	△31,780	-
固定資産除却損	-	4,996
損害賠償金	18,707	-
雇用調整助成金	△1,841	-
投資有価証券売却損益(△は益)	2,116	△1,262
売上債権の増減額(△は増加)	△74,144	168,163
たな卸資産の増減額(△は増加)	△469,276	32,696
仕入債務の増減額(△は減少)	183,537	△209,992
前渡金の増減額(△は増加)	△26,617	37,093
前受金の増減額(△は減少)	22,479	63,404
未払金の増減額(△は減少)	△41,262	△51,343
未払費用の増減額(△は減少)	△34,821	△4,660
未収消費税等の増減額(△は増加)	△5,317	△6,402
その他	3,790	6,891
小計	△514,994	249,226
利息及び配当金の受取額	1,320	808
利息の支払額	△34,242	△32,238
雇用調整助成金の受取額	5,776	-
損害賠償金の支払額	△15,000	-
法人税等の支払額	△65,689	△37,748
法人税等の還付額	-	1,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△622,829	181,418
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,300	△6,300
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	△27,732	△41,580
有形固定資産の売却による収入	39,728	-
無形固定資産の取得による支出	-	△3,985
投資有価証券の取得による支出	△1,424	△1,486
投資有価証券の売却による収入	1,933	4,317
貸付金の回収による収入	21,336	-
保険積立金の積立による支出	△6,046	△6,905
その他の支出	-	△57
その他の収入	-	330
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,494	△49,667

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,826	15,386
長期借入れによる収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△202,144	△136,802
新株予約権の発行による収入	-	4,140
リース債務の返済による支出	△653	△364
少数株主への配当金の支払額	△7,800	△6,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149,771	△124,140
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,217	12,793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△739,888	20,403
現金及び現金同等物の期首残高	1,540,111	1,163,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	800,222	1,184,203

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事 業	建材機械 事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	945,423	290,454	1,235,878	46,101	1,281,979	—	1,281,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	701	—	701	17,063	17,764	△17,764	—
計	946,124	290,454	1,236,579	63,165	1,299,744	△17,764	1,281,979
セグメント利益又は損失(△)	△142,645	△35,631	△178,277	143	△178,133	△1,085	△179,218

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事 業	建材機械 事 業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,924,410	195,721	2,120,131	84,178	2,204,310	—	2,204,310
セグメント間の内部 売上高又は振替高	114	—	114	18,685	18,800	△18,800	—
計	1,924,524	195,721	2,120,246	102,864	2,223,111	△18,800	2,204,310
セグメント利益又は損失(△)	110,402	△33,960	76,442	9,944	86,386	△1,056	85,329

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。